

先進医療Bの新規届出技術に対する事前評価結果等について

整理 番号	技術名	適応症等	医薬品・ 医療機器等情報	申請医療機関	保険給付されない 費用※1※2 （「先進医療に係る 費用」）	保険給付 される費用 ※2 （「保険外併用 療養費に係る 保険者負担」）	保険外 併用療養 費分に 係る一部 負担金	先進医療技術審査部会				先進医療会議		その他 （事務的 対応等）	
								審査担当構成員（敬称略）				総評	事前 評価		総評
								主担当	副担当	副担当	技術 委員		担当 構成員 （敬称略）		
110	腹膜播種を伴う 胃がんに対する S-1／シスプラチン ＋パクリタキセル 腹腔内投与併用 療法	腹膜播種 を伴う胃癌	・タキソール注射液 （ブリストル・マイヤーズ） ・パクリタキセル注「NK」 （日本化薬株式会社） ・パクリタキセル注射液 「サワイ」 （沢井製薬株式会社） ・ティーエスワン配合 OD錠・カプセル・顆粒 （大鵬薬品工業株式会社） ・ランダ注 （日本化薬株式会社） ・プリプラチン注 （ブリストル・マイヤーズ） ・シスプラチン点滴静注 「マルコ」 ・シスプラチン注「日医工」 （日医工株式会社） ・シスプラチン注「ファイザー」 ・シスプラチン点滴静注液 「ファイザー」 （ファイザー株式会社）	名古屋大学医学部 附属病院 （国家戦略特区）	12万8千円 （6コース投与 の場合）	145万5千円 （6コース 投与の 場合）	63万8千円 （6コース 投与の 場合）	上村	田代	柴田	－	適	山口	適	別紙1

※1 医療機関は患者に自己負担額を求めることができる。

※2 典型的な1症例に要する費用として申請医療機関が記載した額。

【備考】

○ 先進医療A

- 1 未承認等の医薬品、医療機器若しくは再生医療等製品の使用又は医薬品、医療機器若しくは再生医療等製品の適応外使用を伴わない医療技術（4に掲げるものを除く。）
- 2 以下のような医療技術であって、当該検査薬等の使用による人体への影響が極めて小さいもの
 - (1) 未承認等の体外診断薬の使用又は体外診断薬の適応外使用を伴う医療技術
 - (2) 未承認等の検査薬の使用又は検査薬の適応外使用を伴う医療技術

○ 先進医療B

- 3 未承認等の医薬品、医療機器若しくは再生医療等製品の使用又は医薬品、医療機器若しくは再生医療等製品の適応外使用を伴う医療技術（2に掲げるものを除く。）
- 4 未承認等の医薬品、医療機器若しくは再生医療等製品の使用又は医薬品、医療機器若しくは再生医療等製品の適応外使用を伴わない医療技術であって、当該医療技術の安全性、有効性等に鑑み、その実施に係り、実施環境、技術の効果等について特に重点的な観察・評価を要するものと判断されるもの。